

(本 社) 甲府市増坪町74	TEL055-241-3151 FAX055-241-8530
(営業所) 上野原市新田661	TEL0554-62-3321 FAX0554-62-3322

初秋の季節とはいえ暑い日が続きますが、皆様におかれましてはお元気でお過ごしのことと存じます。日頃はお世話になりまして心より感謝申し上げます。7月の参議院選挙では新しい党が2党議席を獲得いたしました。時代が少しずつ変わって行くのを感じる一つの要素でもあります。さて今回は、ヘリサートについてお知らせさせて頂きたいと思っておりますので宜しくお願い致します。(営業部・塚原)

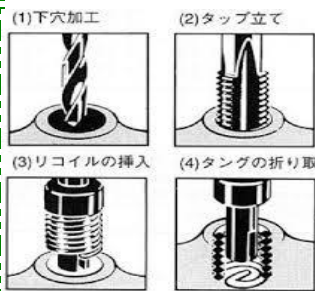


<編集者>
塚原 佳由
望月 博隆
村松 貴
小林 龍也
赤木 健三
山田 幸平

鋼種 Q & A ~ヘリサートについて~



ヘリサートとは、軟らかい材質にネジ山を切った場合に材質の軟らかさからネジ山が潰れてしまわないように、ネジ山を保護する目的で作られた菱形断面の線材をコイル状に巻いた部品です。使用する材質としては、各種合成樹脂・アルミニウム系合金・鋳鉄などのネジ穴に有効で、磨耗したネジや不良のネジに対しても、新たにタップ立てして用いれば再生、修理が可能となります。ヘリサートに使われている材料にはピアノ線、ステンレス鋼、リン青銅、インコネルが使われています。ヘリサートの構造としましては、ネジ山を切った下穴より15%程度大きくつくられ、ばね作用で下穴のネジに密着するようになっています。



ヘリサートの使用方法は左の図で説明しているように下穴を開け、ヘリサート用タップでネジ山を切り、ヘリサートを専用挿入工具で回し入れ、最後にタンゲを叩き折ります。(ノッチ部分が折れやすいように加工してありタンゲを叩くことで簡単に折れます)ヘリサートは海外商品から国内商品まで各メーカーの種類があり、タンゲの無いタングレス(専用挿入機使用)や、ロック機能がついた商品などメーカーによって多種あります。また、メーカーによっても商品名が変わってきますが、一般的にはヘリサートと呼ばれております。弊社でも多種取り扱っておりますので、ぜひお問い合わせ下さい。

★社長のワンポイント★ 暦ではもう秋ですが、日に日に暑さが厳しくなっている感があります。9月は毎年台風が連続して毎週のように日本列島横断・近年はかなり大きな災害を残していくという印象が強く感じられております。丁度50数年前富士山北麓に位置する旧足和田村(現在の富士河口湖町)の西湖湖畔には、かつて根場地区と西湖地区という2つの集落があり、昭和41年9月25日、台風26号の豪雨により発生した土石流によって一夜にして壊滅的な被害を受け、大きな災害となったと言うこと「足和田土石流災害」として歴史に刻まれていますね。予断が許せない自然災害ですが日頃から意識高く対応したいものです。

さて、半導体メーカーの予算編成が少しずつ表になってきましたが、2020年~2021年にかけての設備投資計画が明確になってきました。日立製作所系の半導体製造装置大手、日立ハイテクノロジーズは300億円を投じて茨城県ひたちなか市に新工場を建設するとし、竣工は2021年2月の予定でシリコンウエハー上に形成した微細な線や穴の寸法を測定する測長装置や、微細な形状を観察する電子顕微鏡の生産能力を引き上げる計画とのこと。東京エレクトロは20年3月期に560億円の設備投資を計画し、過去最高だった前年同期と比べて13%の増額。シリコンウエハーを切断する装置を手掛けるディスコも20年3月期の設備投資額は過去最高となる250億円になる見通しとのこと。半導体製造装置大手が相次ぎ、積極投資にかじを切っている。ファナックもかしりております。しかし、計画の中に明確に必要な市場についての話題は乏しく、まだまだ空想論のような部分がありますが、それでも半導体という山梨市場にとって重要な市場が活気づくネタとしては本当に有り難いと感じております。半導体に縛られない新たな市場開拓も重要であり、製造業の大変革時代の中での模索はまだ始まったばかり、生産の仕組みも大変化。先々への時代変化にどうやってついていけるか、舵取りが課題ですね。

★国中エリア 塚原★8月国中状況ですが、先月と変わらぬ動きのままです。半導体、車、トラック関係、切削メーカー全てに停滞感を感じます。半導体の停滞が気になりますが、年末に向かい動き出すとの話も聞いていますので期待したいと思っております。先月の社長のワンポイントにてお話しさせて頂きました、新規プロジェクトのお話を今回少しだけさせて頂きたいと思っております。弊社でも県内全体の停滞感に危機感を持ち、今何をすべきか?の問いに考えた結果、「お困り事」を企業だけでなくエンドユーザーにまで幅広く聞いて行く為のチームを編成しました。弊社のGr企業が農業に携わっている事もあり、他の農家さんから色々な問い合わせ頂き、少しでもお役に立てたらの思いから始めさせて頂く事となりました。まだまだ手探り状態ですが、自分達に出来る事を模索しながら、色々と考えて行きたいと思っております。

★郡内エリア 望月★郡内の状況ですが、半導体、工作機械は先月と変わらずといった感じですが。トラック関係は先月同様に加工個数が変わらないそうです。試作をやっているお客様からは試作品が少ないから先に厳しくなると言っていました。また、他のお客様から「8月はお盆休みが長いこともあり5月同様に厳しい」と聞く声が多くありました。大変厳しい状況です。先月の社長のワンポイントでのお話の中で新規プロジェクトの件がありましたのでお話しします。県内製造業の企業数が減少しており、起業もない業況です。このままでは商いが難しくなるのがわかります。そこで郡内のとりにある静岡県の御殿場市の拡販をおこなっております。弊社は山梨では知名度がありますが、他県では0です。山梨でやっているお困り事の解決と小回りができる事での拡販をして行きたいと思っております。御殿場方面でご紹介頂ける所がありましたら是非お願いします。

★上野原エリア 山田★さて、動向ですが非常に厳しい状況が続いております。半導体関係も8月の最初に数物の受注が有りましたがその後が続きません。部所毎にかなりの差が出ている状況にも変化は無いようです。自動車、トラック関係も増加は無く大型連休と言う事も有り満足いく稼働率では無いようです。東京、埼玉、神奈川方面でも同じような状況になっています。関西方面からの相見積による仕事の取り合いも目立ってきています。全国的に経済摩擦などの影響も有り、どの企業も足踏み状態のように感じます。また年内はこのまま推移していくとの話も聞いております。そんな中、弊社でも二つのプロジェクトがスタートしています。分からない事はかりでのスタートですがしっかりと前進させて行きたいと思っております。非常に厳しい県内動向ですが注視していき、皆様にお伝えしていきたいと思っております。